

序

海野文庫は、故海野一隆大阪大学名誉教授旧蔵の古地図関係コレクションである。平成 18 年に本センターにご寄贈いただいた。故人をはじめ、寄贈に際し関係各所でご尽力いただいた方々には感謝の念に堪えない。

海野先生は、東洋の地図学史を専門とされてきたが、その所蔵図書、古地図は収集に際して系統的なこと、多方面にわたっていることで、極めて貴重な資料である。

海野文庫の中核をなすものとして、中国及び朝鮮刊行の古地図の原本、江戸時代に作成された諸種の地図類（道中記記載の地図、国絵図、地方図の類）があげられる。他に、近世に日本で刊行されたいわゆる「雑書」と呼ばれる書籍については、年代を追って収集されている。また、明治年間に日本で刊行された世界図（一般用と学校教育用）は、当時の日本が海外に関心を抱いた国家的・社会的状況を読み取ることができる。

このように、海野先生がご自身で丹念に収集された地図、及び地図関連資料は、非常に貴重なコレクションであり、地図関係資料については、今後データベース化して公開することを計画している。研究者をはじめ、内外の関係者に広く利用されることを希望する。

平成 25 (2013) 年 3 月

国際日本文化研究センター

准教授 森 洋久